

県民の新たな決意と意欲を結集

滋賀県交通安全推進大会



共催：滋賀県・滋賀県警察本部

甲賀市

(一社) 滋賀県安全運転管理者協会

(公財) 滋賀県交通安全協会

滋賀県交通安全推進大会が、去る9月4日、あいこうか市民ホールで開催されました。交通事故が無く、やすらぎのある安全で快適な暮らしを送ることは県民すべての願いです。そのためには一人ひとりが命の尊さを考え、温かい思いやりの心をもって交通ルールを守り、交通マナーを高め、安全な行動を実践することが何よりも大切です。そこで県内の交通安全関係者など約800人が参加し、県民総ぐるみによる交通安全活動を展開して、悲惨な交通事故をなくすための新たな決意の場として大会が開催されました。

第一部プログラム

- ・ 開会/交通事故犠牲者への黙祷
- ・ 挨拶 知事
- ・ 交通事故情勢報告 警察本部長
- ・ 交通安全功労者等表彰
- ・ 来賓祝辞 県議会議長
- ・ 大会宣言

甲賀警察署あんぜん・あんしん特命捜査官

前川 保志花 さん

知事挨拶



表彰

大会では、長年交通安全に取り組み、自他の交通安全につとめ、社会貢献をされた方々が、知事表彰を始め、近畿管区警察局・近畿交通安全協会協議会長連名表彰、県警本部長、県安全運転管理者協会会長連名表彰などを受けられました。

知事表彰



大会宣言



<大会宣言>

私達は、人命尊重のもとに、交通事故のない、安全安心なまちづくりのため、関係機関・団体をはじめ県民の皆様とともに、県民総ぐるみで次のことを強力に推進することを誓います。

- 一 家庭・職場・地域から交通安全思想の普及に努め、交通ルールの厳守とマナーの向上に努めます。
- 一 ゆとりと思いやりの気持ちを持って、高齢者と子どもを交通事故から守ります。
- 一 飲酒運転を絶対にしない、させない、許さないを徹底し、家庭・職場・地域から飲酒運転を根絶します。
- 一 交通事故から身を守るため、車に乗るときは全ての席でのシートベルト・チャイルドシートを必ず着用します。

第2部プログラム

①記念講演 「僕のほうが 青やったのに」
TVA交通死被害者の会 米村幸純 氏

②記念演奏
滋賀県警察音楽隊

講演 米村 幸純 氏



第2部では米村 幸純氏による「僕のほうが 青やったのに」の講演をいただきました。息子さんを交通事故で亡くされた中での思いを御講演頂き、交通事故死ゼロへの強い思いを伝えていただきました。後半は滋賀県警察音楽隊の素敵な演奏でした。秋の曲のメドレーや、演歌メドレー、いきものがかりの「ありがとう」やマッサンの主題歌「麦の歌」の演奏。最後に、おうち交通安全ソングをみなさんと歌い、交通安全への思いを込めた大会が終了しました。



滋賀県警察音楽隊

